

[▶ ホーム](#)

学会案内

- [▶ 概要](#)
- [▶ 定款等](#)
- [▶ 組織・役員](#)
- [▶ 学会からのメッセージ](#)
- [▶ 事務局・連絡先](#)

市民の皆様へ

- [▶ 医療における放射線被曝](#)
- [▶ 放射線科の紹介](#)
- [▶ 放射線・原子力関連情報](#)
- [▶ 放射線医学の歴史](#)
- [▶ レントゲンの日](#)

医学生・若手医師へ

- [▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)

平成14年度第7回理事会議事録

2006-6-1 14:53:00

日 時：平成14年10月22日（火）
 場 所：秋田キャッスルホテル千秋
 出 席：石垣武男，板井悠二，遠藤啓吾，小西淳二
 杉村和朗，田村正三，中村仁信，西谷 弘
 早淵尚文，山田章吾各理事，阿部公彦（監事）
 大友 邦（監事）
 欠 席：久保敦司，隈崎達夫，松井 修各理事

議題

1. 前回議事録の承認
2. 秋季臨床大会の報告
3. 第62回日医放総会について
4. 第16回医学物理士認定試験結果について
5. 専門医更新者および新規学術集会認定単位について
6. 定款の変更について
7. 文部科学省実地検査報告とその対応
8. 会計処理の委託契約について
9. IT問題委員会（会員一元化管理）
10. 日本医学放射線学会雑誌英文・和文誌発行予算について（継続審議）
11. 放射線医学史編纂
12. 総会非会員登録費
13. デジタル画像の取り扱いに関するガイドラインについて
14. 放射線科専門医願書提出書類の一部変更（案）について
15. 医学物理士認定制度改定（案）について
16. 代議員（評議員）会費及び寄附について（継続審議）
17. 協賛，後援について
18. 医学放射線物理連絡協議会からの提言について（前回保留）
19. 総会・秋季臨床大会の委員日当について
20. 会告の承認
 - 10月号（事後報告）
 - 放射線科専門医について
 - 第16回腹部放射線研究会案内
 - 11月号第15回医学物理士認定試験結果
 - 新規学術集会認定申請単位決定等のお知らせ
 - 第15回日本医学放射線学会冬季セミナー生涯教育講演会のお知らせ
 - 次々々期会長選挙のお知らせ

報告事項：

1. JRCの諸問題
 2. 医療用線量計の比較校正事業費について
 3. 専門医試験（予算・決算）
 4. 委員会からの報告
- がん検診関連7 学会連絡協議会
 電子情報委員会

▶ 入会案内

▶ 会員のみなさまへ

- [▶ What's New](#)
- [▶ 会員向けの情報](#)
- [▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)
- [▶ 安全に関する情報](#)
- [▶ 会報・会告](#)
- [▶ 学会誌・出版物](#)
- [▶ 学術大会（春・秋）](#)
- [▶ 地方会案内](#)
- [▶ 国際交流](#)
- [▶ 関連学会集会](#)
- [▶ 利益相反](#)
- [▶ 専門医制度](#)
- [▶ 医学物理士制度](#)
- [▶ リンク集](#)
- [▶ 電子放射線診療用語集](#)

会員専用ページへ



閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

5. その他

議 事:

1. 前回議事録の承認

第6 回理事会議事録(案)を承認した。

2. 秋季臨床大会の報告

第37回秋季臨床大会開催にあたり、渡会大会長より報告がなされた。

3. 第62回日医放総会について

小西会長より演題の登録状況、および準備の進捗状況について報告がなされた。

4. 第16回医学物理士認定試験結果について

山田担当理事より、第16回医学物理士認定試験が平成14年10月12日に実施されその結果、10名の受験希望者のうち9 名受験、1 名欠席、9 名を合格とした旨報告があり了承された。

5. 専門医更新者および新規学術集会認定単位について

平成14年度放射線科専門医更新追加認定者についての報告がありこれを了承した。また、新規学術単位についての報告があり会告に掲載することが承認された。

6. 定款の変更について

遠藤庶務担当理事より定款の変更(案)について文部科学省へ提出し理事の定数について折衝中であるとの報告がなされた。また、評議員、代議員、名誉会員には文書で、会員へはメールマガジンならびにホームページで定款変更についての案内をし、一部の方からご意見が寄せられたとの報告がなされた。細則については総会で承認を得なければならないので今後将来計画委員会中村担当理事、早淵担当理事と原案作りを進めて行く予定である。学会員へのPRのためにはホームページにも定款変更案を掲載すべきとの意見が出された承された。

総会で定款変更案が承認された場合の定款変更施行日について文部科学省へ確認をすることとした。

7. 文部科学省実地検査報告とその対応

板井総務理事より文部科学省から平成13年5 月に行われた学会の実地検査の結果について文書が届いた旨の報告がなされた。改善を要する事項について指摘事項があり、それらについて説明がなされた。指摘事項については平成15年3月までに何らかの回答を文書で行う必要がある。今後の検討事項とすることとした。

8. 会計処理の委託契約について

会計処理委託について現在の委託内容を確認し、理事会で検討後、理事会が必要とする内容に会計処理方法を変更すること、また2 年の契約自動更新については異議申し立てをすることとした。

9. IT問題委員会(会員一元化管理)

西谷担当理事より会員管理について数社から見積もりが出されたとの報告がなされた。

但し、内容が明確でないので、再度委員会で会員管理の内容を検討し、各社にその内容に沿って見積もりを出していただき、その上で検討したいとの報告がなされた。また専門医試験問題プールと会員管理は分けて考えたいとの意見が出された承された。

10. 日本医学放射線学会雑誌英文・和文誌発行予算について(継続審議)

前回からの継続審議である学会誌の件についてメディカルトリビューン社との話し合いの経過報告がなされた。来年度から和文6 巻、英文6 巻になった場合の予算及び会告の掲載の体裁などについて、今後もメディカルトリビューン社との話し合いを久保編集委員長、板井総務理事、隈崎財務理事が中心となり進めることを確認した。

11. 放射線医学史編纂

編纂についてお願いしている先生から予算についてどの程度あるのかできればお金を掛けて製作したい旨の意見が出されたとの報告がなされた。理事会で検討後、来年度予算にどの程度組み入れることが出来るか今後の検討事項とすることとした。

12. 総会非会員登録費

板井総務理事より、JRCの理事会で総会の参加費について会員と非会員の差がなく会員のメリットがないのではないかと意見が出され日医放の理事会で検討することとなった旨の報告がなされた。理事会で検討後、非会員は正会員の5割増し、学生会員は1000円、海外留学生は会長に一任とすることが承認された。

13. デジタル画像の取り扱いに関するガイドラインについて

石垣担当理事よりデジタル画像の取り扱いに関するガイドライン1.1版が出来たので学会誌に掲載していただきたい旨報告があり、これを了承した。

14. 放射線科専門医願書提出書類の一部変更(案)について

前回の理事会で審議された内容について確認を行った。診断・核医学の症例登録については専門医認定試験受験資格の条件に加えることとし、受験申請書の内容を再度検討、論文投稿についてはもう少し検討することとした。

15. 医学物理士認定制度改定(案)について

山田担当理事より10月12日に開催された医学物理士認定委員会で、医学物理士認定制度の改定案について話し合われた結果について、資料に基づき報告がなされた。一部申請資格の表現に不明瞭な点があるので検討いただき、承認することとした。

16. 代議員(評議員)会費及び寄附について(継続審議)

板井総務理事より代議員と会員との会費に差を設ける件について隈崎財務委員長と案を検討中での報告がなされた。

17. 協賛、後援について

CARSから小西会長宛後援依頼の手紙が届いたとの報告がなされた。これについては従来通りとすることを確認した。CARSへは会長からご返事いただくこととした。

18. 医学放射線物理連絡協議会からの提言について(前回保留)

早淵担当理事より前回の理事会に提出し再度医学物理連絡協議会で検討を行い、改定案について報告がなされた。理事会で検討後これを了承し、会報に掲載することとした。

19. 総会・秋季臨床大会の委員日当について

板井総務理事より総会及び秋季臨床大会の折に開催されている各種委員会の日当について廃止したい旨の提案が出され理事会で検討後承認された。

20. 会告の承認

10月号(事後報告)

放射線科専門医について

第16回腹部放射線研究会案内

11月号第15回医学物理士認定試験結果

新規学術集会認定申請単位決定等のお知らせ

第15回日本医学放射線学会冬季セミナー生涯

教育講演会のお知らせ

次々々期会長選挙のお知らせ

21. その他

1) 遠藤庶務担当理事より日本医療機能評価機構から診療ガイドラインのアンケート依頼があった旨の報告がなされた。理事会で検討後アンケートに回答することとした。

2) 次々々時期会長選挙については会告11月号に掲載選挙の予定は前回の理事会で配布した資料通り行うことを確認した。

報告事項:

1. JRCの諸問題

板井総務理事より10月7日開催された理事会の報告がなされた。

2. 医療用線量計の比較校正事業費について

医療用線量測定研究会会長との今後の線量測定事業についての会計処理の進め方について話し合った結果の報告がなされた。まだ検討すべき点もあるので再度検討いただくこととした。

3. 専門医試験(予算・決算)

今年度の試験会場、および運営費の報告がなされた。

4. 委員会からの報告

がん検診関連7学会連絡協議会

平成14年8月29日開催の委員会報告が高橋睦正先生より提出された。

電子情報委員会

石垣担当理事より9月16日開催された委員会報告がなされた。

編集委員会

西谷担当理事より10月16日開催された委員会報告がなされた。英文誌発行に伴い投稿規程の見直しを行う予定。

将来計画委員会

中村・早瀬担当理事より8月30日開催された委員会報告がなされた。各種委員会の活性化について将来計画委員会でまとめた案をメールマガジンで会員から意見を伺う予定。

その他

1. 杉村理事より前回の理事会で出された卒後臨床研修における日本医学放射線学会から各大学病院院長宛に出された要望書について、全国の臨床研修病院院長宛にも出して欲しいとの要望が出された。

2. 遠藤理事より外保連への日医放からの代表として出席していた土器屋先生が常任委員になられたので、日医放から代表を出す必要がある。治療関係の先生を健保委員会で検討中である旨の報告がなされた。

[このページのトップへ戻る](#) ↑